

第65回岩手県高等学校理科研究発表会

経営企画課

平成30年12月13日（木）に、岩手県立総合教育センターにおいて行われた第65回岩手県高等学校理科研究発表会に参加してきました。今年度4月から継続してきた課題研究の成果を、パワーポイントとポスターにより発表しました。結果は、研究発表において物理部門と化学部門で最優秀賞を受賞しました。これらの班は、来年夏に佐賀県で行われる全国高総文祭に参加します。

いずれの班も自分たちの実験を審査員の方々や他校の生徒に発表することを通じて、研究内容をわかりやすく伝えることの難しさを感じました。この経験と審査員の方々からいただいた講評をもとに、更なる改善をし、2月に実施されるSRH発表会に向けて実験・考察を重ねていきます。

結果は以下のとおりです。

〔研究発表〕

物理部門	最優秀賞	物理3班	「反転するコマの不思議」
	優秀賞	物理2班	「フタバガキの種型パラシュート」
	優秀賞	物理1班	「ムペンバ効果に関する研究」
化学部門	最優秀賞	化学1班	「鉄における不動態と硝酸濃度の関係」
	奨励賞	化学2班	「アスピリンとエテンザミドの加水分解の研究」
生物部門	奨励賞	生物1班	「ゾウリムシを求めて」
	奨励賞	生物2班	「スジエビにおける生育環境の彩度が 体色変化に及ぼす影響に関する研究」

〔ポスター発表〕

優秀賞	物理3班、化学1班
奨励賞	物理1班、物理2班、化学2班、生物1班、生物2班

